2026年6月18日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
11,409万kW
14時30分、114,087 MW（10エリア同時刻合計）

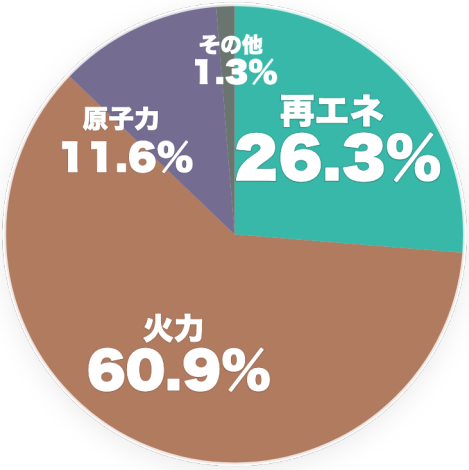
☀ 太陽光ピーク
3,899万kW
12時、38,987 MW（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
98万kW
19時30分、982 MW

◇ 再エネ最大需要比
46.7%
12時、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
69.7 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
46.6 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 52.6%

41.3 GWh

出力抑制量

2.5 GWh

最大: 東北 2.5 GWh

揚水・蓄電の充電

29.5 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、15:30に3,488万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで52.6%でした。
- 出力抑制は東北。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**26.3%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**607 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**2,309 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**46.7%**	12時
出力抑制量	**2.5 GWh**	最大: 東北
揚水・蓄電の充電	**29.5 GWh**	発電構成比には含めない

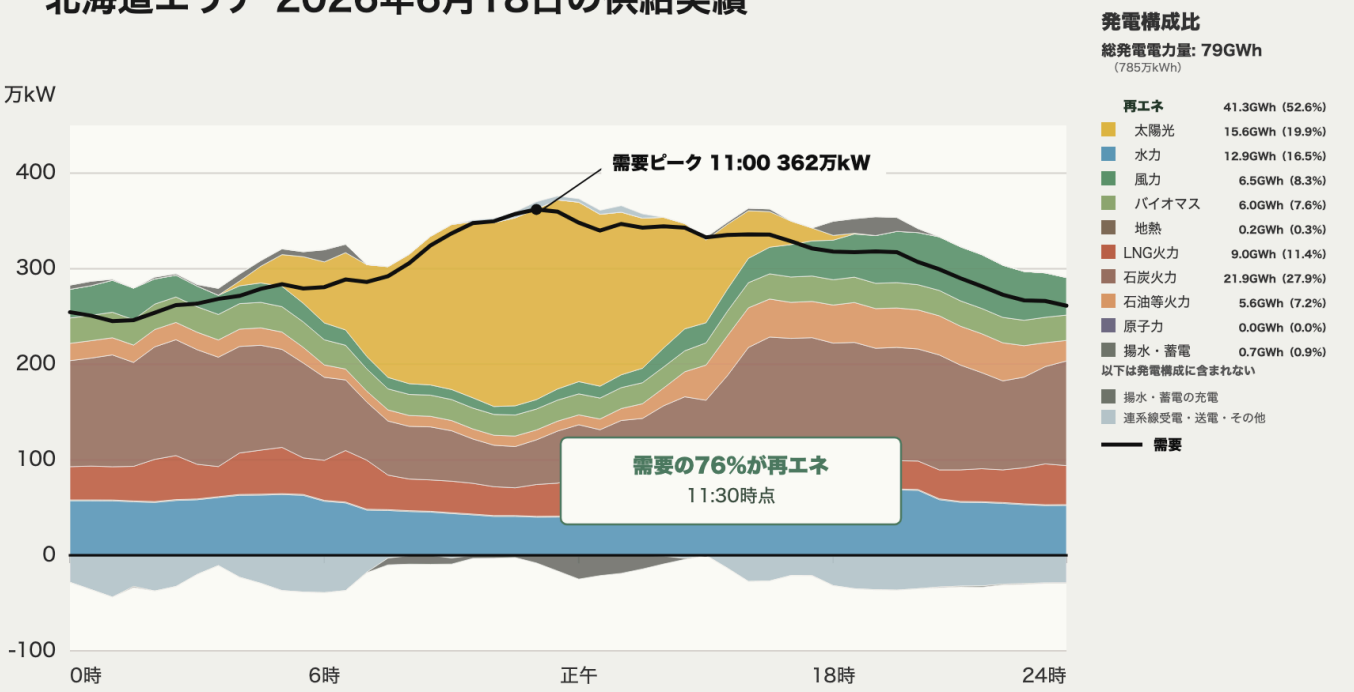
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**52.6%**	**41.3**	**0.0**	**送電 4.6**
東北	**37.9%**	**95.6**	**2.5**	**送電 46.6**
東京	**14.8%**	**95.4**	**0.0**	**受電 69.7**
中部	**31.6%**	**104**	**0.0**	**受電 45.8**
北陸	**37.3%**	**31.4**	**0.0**	**送電 8.9**
関西	**23.0%**	**80.0**	**0.0**	**受電 35.1**
中国	**30.5%**	**53.9**	**0.0**	**送電 12.6**
四国	**31.5%**	**30.5**	**0.0**	**送電 30.0**
九州	**26.2%**	**71.4**	**0.0**	**送電 31.0**
沖縄	**12.5%**	**3.4**	**0.0**	—

2026年6月18日の供給実績

北海道エリア

再エネ
41.3GWh
（発電電力量ベース52.6%）

北海道エリア 2026年6月18日の供給実績



出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
78.5GWh

需要ピーク
11:00、362万kW

連系線・その他
4.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.8GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

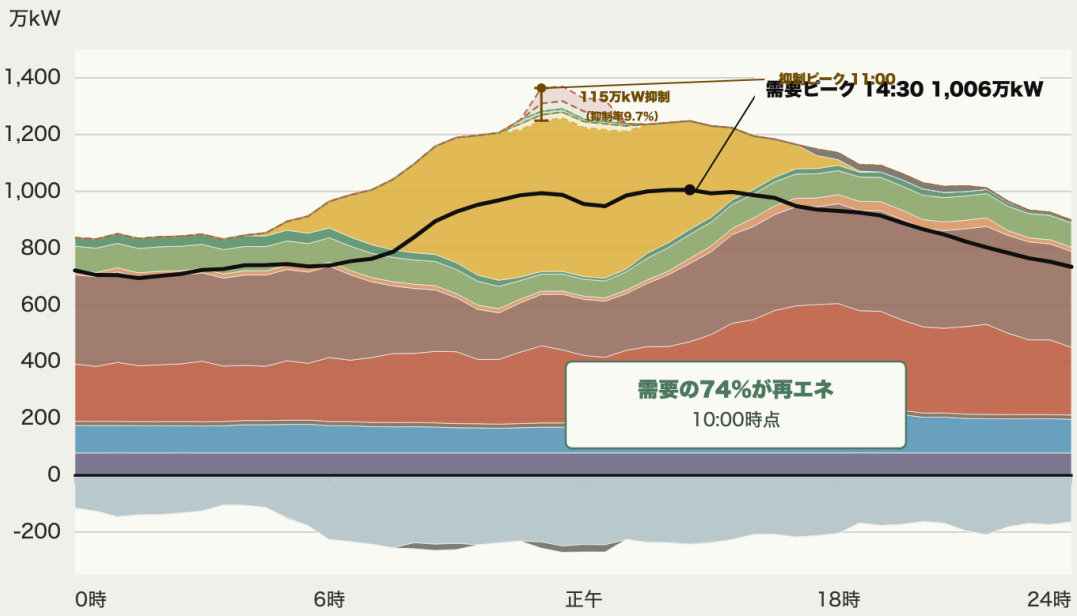
北海道は、太陽光ピーク199万kW、風力ピーク57万kWで、時間別の再エネ最大需要比は75.8%だった。

2026年6月18日の供給実績

東北エリア

再エネ
95.6GWh
（発電電力量ベース37.9%）

東北エリア 2026年6月18日の供給実績



発電構成比
総発電電力量: 252GWh
（2,524万kWh）

再エネ	95.6GWh (37.9%)
太陽光	41.8GWh (16.5%)
水力	25.3GWh (10.0%)
風力	5.3GWh (2.1%)
バイオマス	19.7GWh (7.8%)
地熱	3.5GWh (1.4%)
LNG火力	62.9GWh (24.9%)
石炭火力	69.5GWh (27.5%)
石油等火力	4.5GWh (1.8%)
原子力	19.0GWh (7.5%)
揚水・蓄電	0.9GWh (0.4%)

以下は発電構成に含まれない
揚水・蓄電の充電
連系線受電・送電・その他
需要

出力抑制量 2.5GWh

太陽光	0.6GWh
本来発電可能量の1.5%	
風力	0.3GWh
本来発電可能量の5.3%	
バイオマス	0.6GWh
本来発電可能量の2.8%	
火力	1.0GWh
本来発電可能量の0.7%	

抑制率=出力抑制量/(発電量+出力抑制量)
出力抑制量: 出力抑制により発電しなかった量

出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
252.4GWh

需要ピーク
14:30、1,006万kW

連系線・その他
46.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.8GWh

出力抑制
2.5GWh

概況

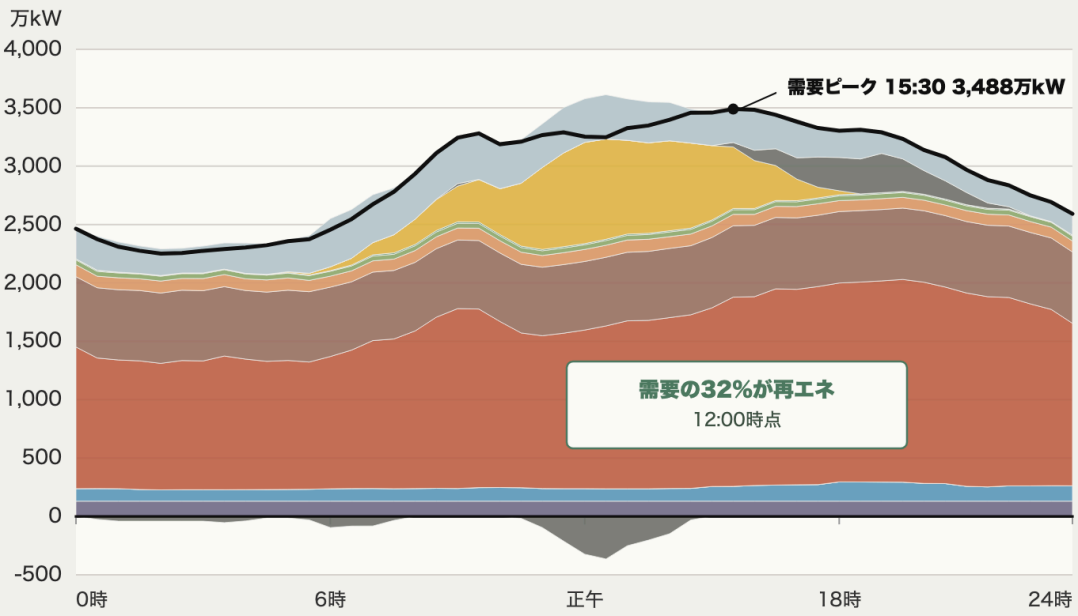
東北は、太陽光ピーク540万kW、風力ピーク38万kWで、時間別の再エネ最大需要比は74.4%だった。

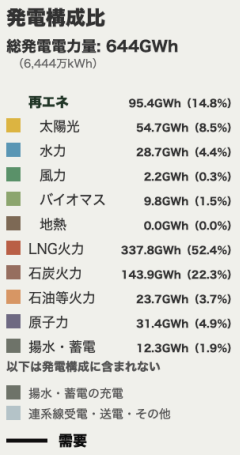
2026年6月18日の供給実績

東京エリア

再エネ
95.4GWh
（発電電力量ベース14.8%）

東京エリア 2026年6月18日の供給実績





出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
644.4GWh

需要ピーク
15:30、3,488万kW

連系線・その他
69.7GWhの受電

揚水・蓄電の充電
11.6GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

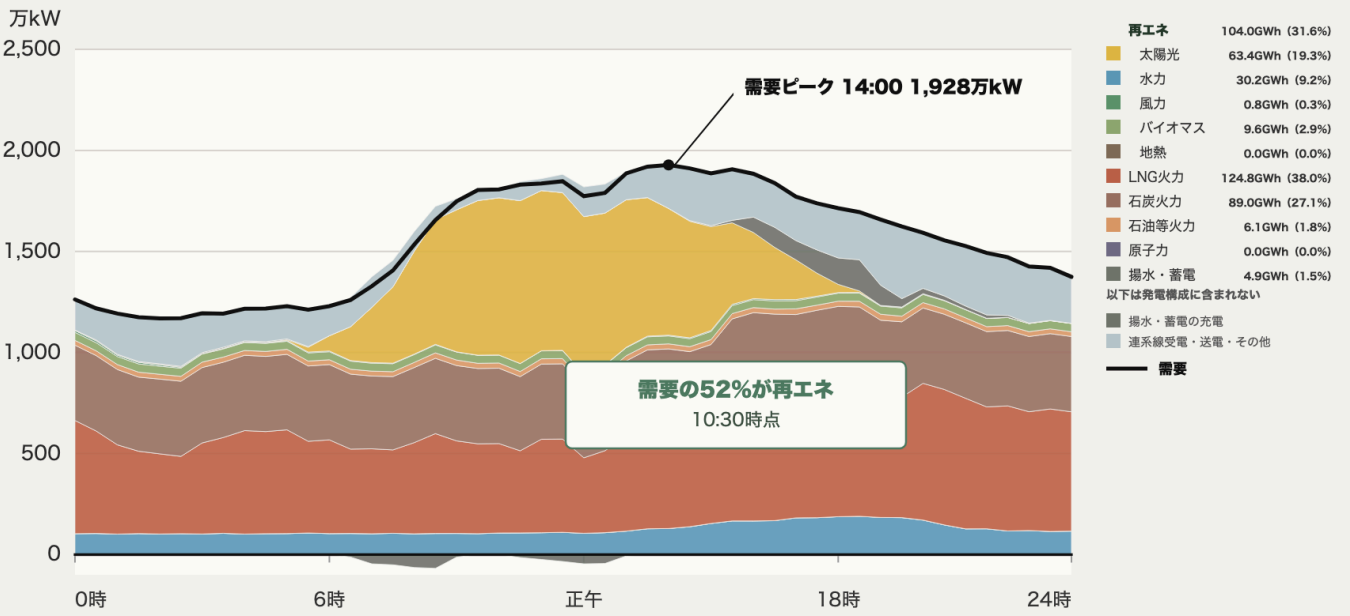
東京は、太陽光ピーク867万kW、風力ピーク13万kWで、時間別の再エネ最大需要比は31.5%だった。

2026年6月18日の供給実績

中部エリア

再エネ
104.0GWh
（発電電力量ベース31.6%）

中部エリア 2026年6月18日の供給実績



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
328.8GWh

需要ピーク
14:00、1,928万kW

連系線・その他
45.8GWhの受電

揚水・蓄電の充電
2.1GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

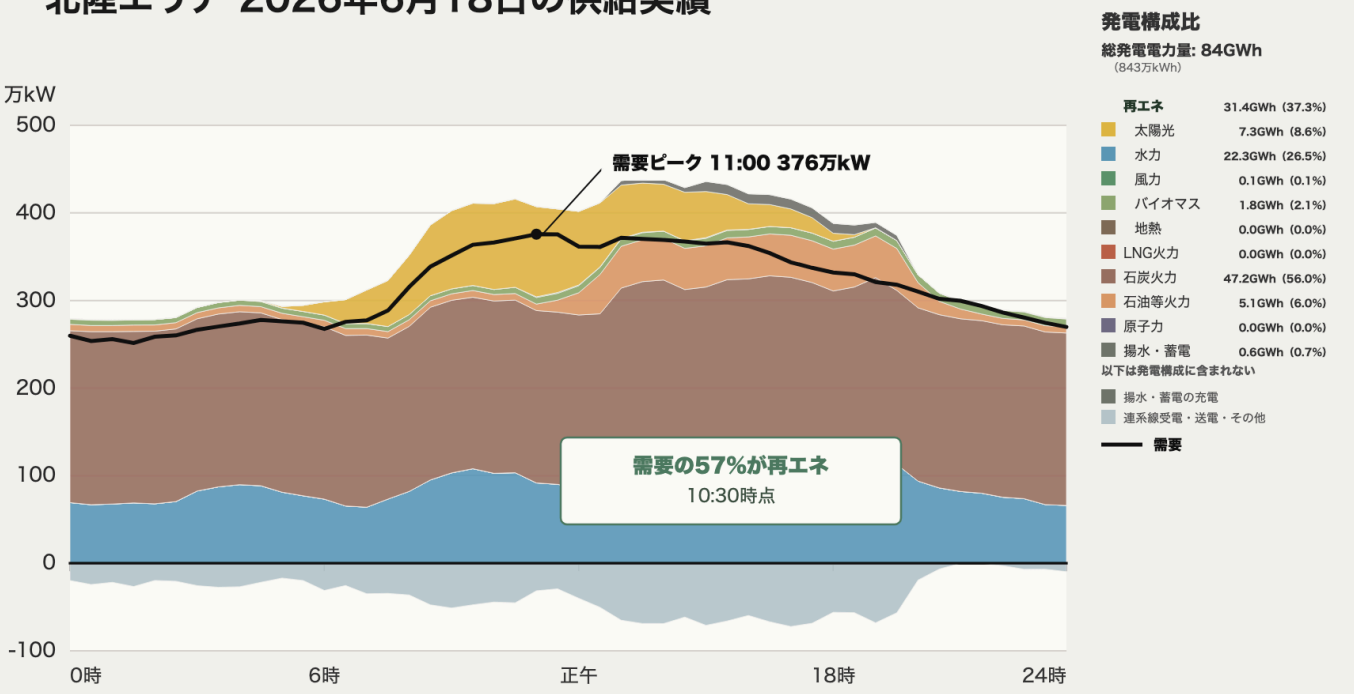
中部は、太陽光ピーク806万kW、風力ピーク10万kWで、時間別の再エネ最大需要比は52.1%だった。

2026年6月18日の供給実績

北陸エリア

再エネ
31.4GWh
（発電電力量ベース37.3%）

北陸エリア 2026年6月18日の供給実績



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
84.3GWh

需要ピーク
11:00、376万kW

連系線・その他
8.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

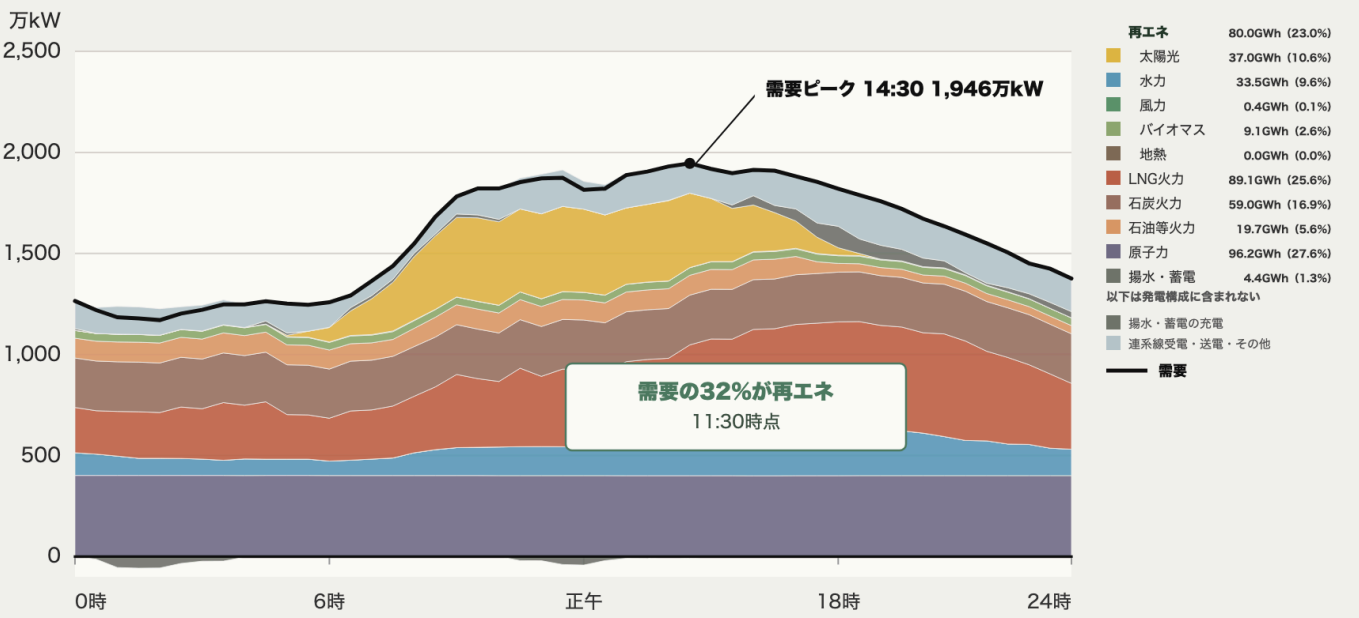
北陸は、太陽光ピーク103万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は57.1%だった。

2026年6月18日の供給実績

関西エリア

再エネ
80.0GWh
（発電電力量ベース23.0%）

関西エリア 2026年6月18日の供給実績



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
348.4GWh

需要ピーク
14:30、1,946万kW

連系線・その他
35.1GWhの受電

揚水・蓄電の充電
2.1GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

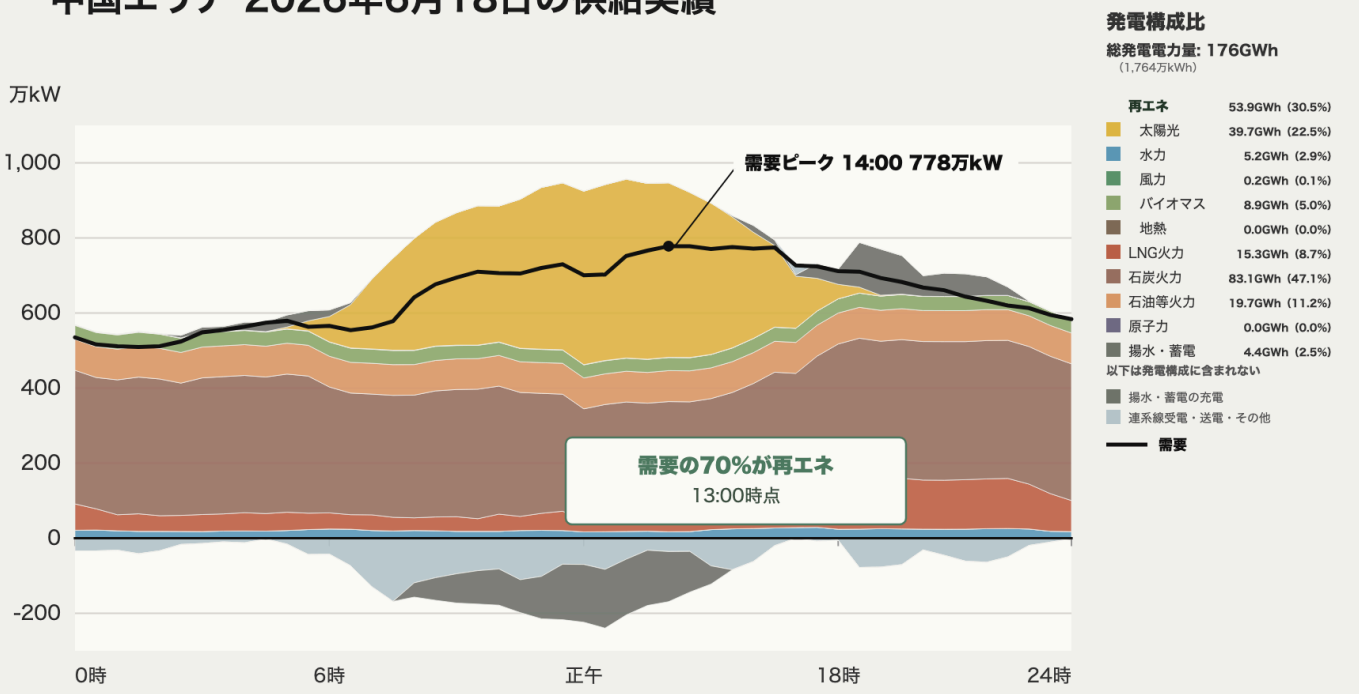
関西は、太陽光ピーク422万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は32.5%だった。

2026年6月18日の供給実績

中国エリア

再エネ
53.9GWh
（発電電力量ベース30.5%）

中国エリア 2026年6月18日の供給実績



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
176.4GWh

需要ピーク
14:00、778万kW

連系線・その他
12.7GWhの送電

揚水・蓄電の充電
8.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

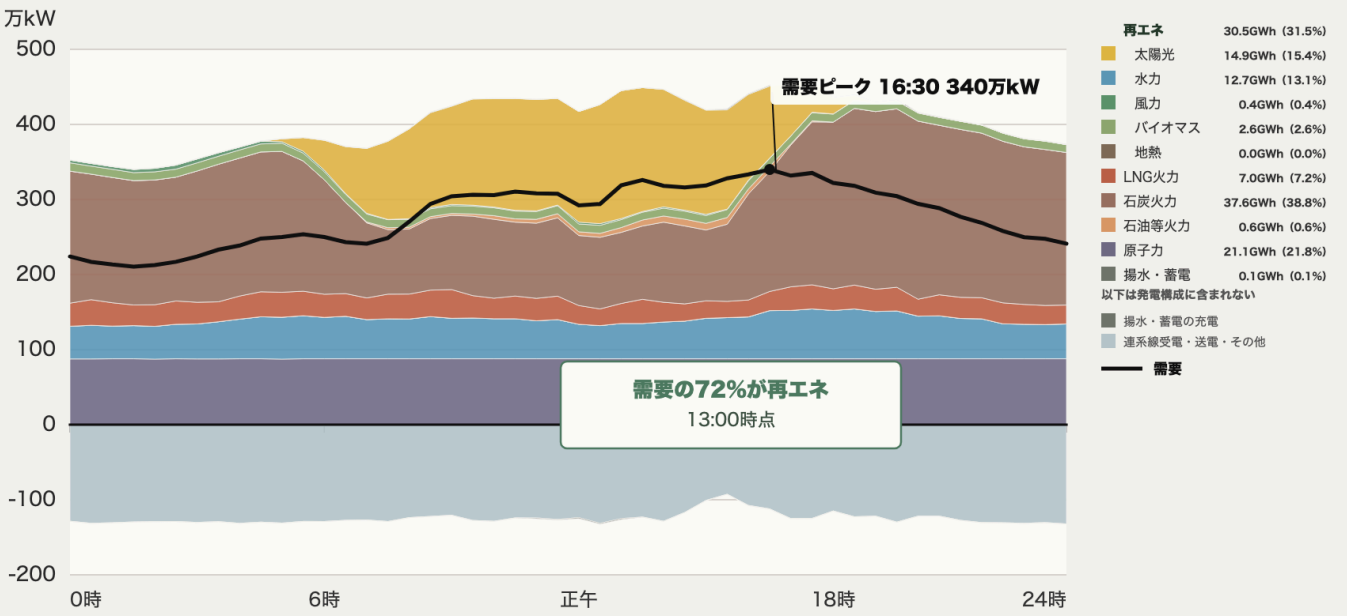
中国は、太陽光ピーク476万kW、風力ピーク2万kWで、時間別の再エネ最大需要比は74.2%だった。

2026年6月18日の供給実績

四国エリア

再エネ
30.5GWh
（発電電力量ベース31.5%）

四国エリア 2026年6月18日の供給実績



出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
96.8GWh

需要ピーク
16:30、340万kW

連系線・その他
30.0GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

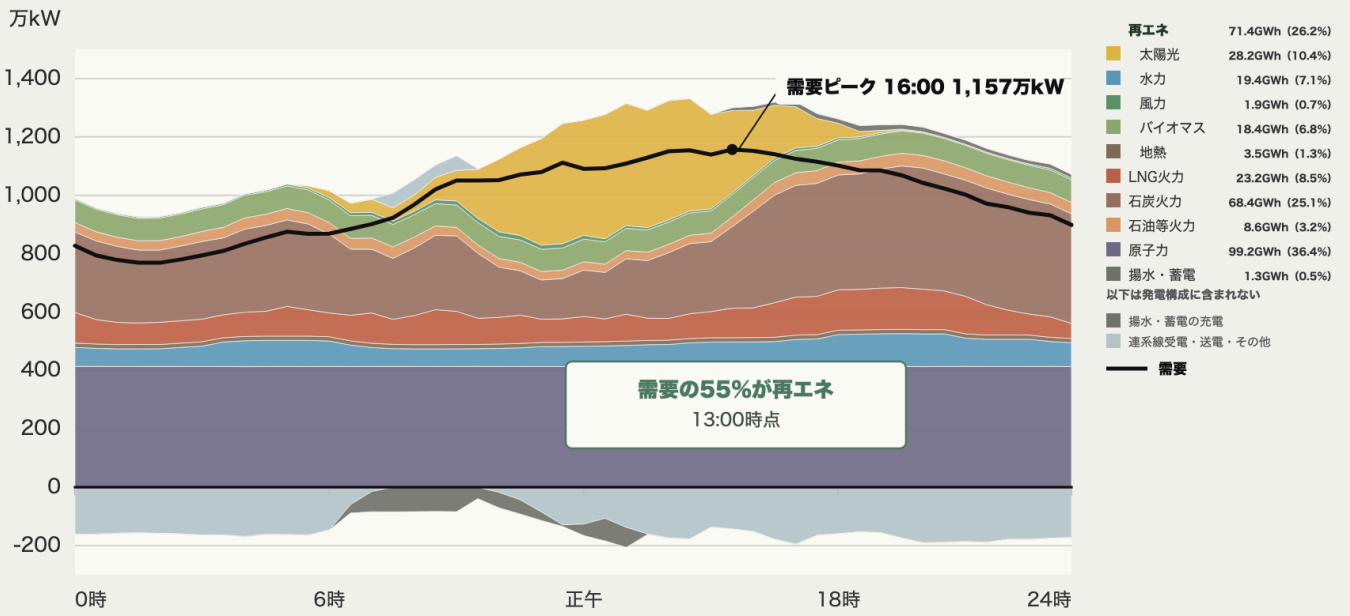
四国は、太陽光ピーク170万kW、風力ピーク5万kWで、時間別の再エネ最大需要比は73.4%だった。

2026年6月18日の供給実績

九州エリア

再エネ
71.4GWh
（発電電力量ベース26.2%）

九州エリア 2026年6月18日の供給実績



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
272.1GWh

需要ピーク
16:00、1,157万kW

連系線・その他
31.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電
4.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

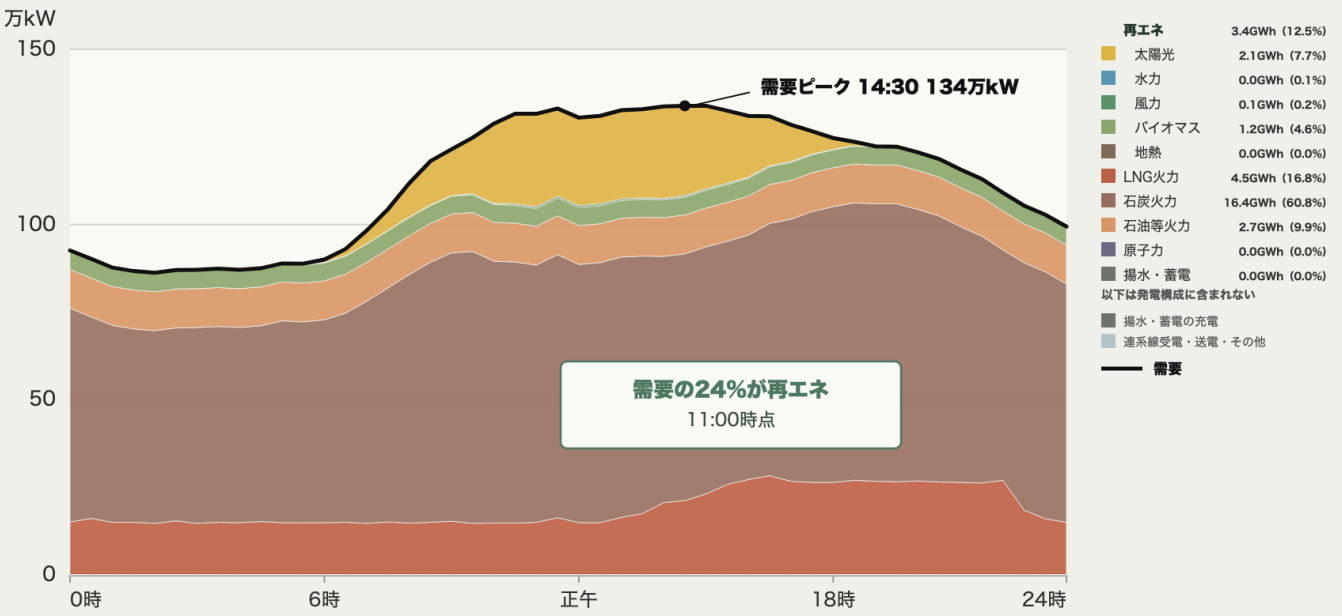
九州は、太陽光ピーク425万kW、風力ピーク16万kWで、時間別の再エネ最大需要比は54.7%だった。

2026年6月18日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
3.4GWh
（発電電力量ベース12.5%）

沖縄エリア 2026年6月18日の供給実績



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
27.0GWh

需要ピーク
14:30、134万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク26万kW、風力ピーク0万kWで、時間別の再エネ最大需要比は24.5%だった。